

Holyhouse Music School

Premium Lesson

講師：杉丸太一（すぎまる たいち）

コース：JAZZピアノ

レッスン時間：1回70分

料金：1回12,000円

（入会金6,000円・施設費800円/月別途、税込）



ただ美しい音を届けるためにピアニスト・杉丸太一が磨いてきた音のための心技体。その中で出会い、運命を変えることとなった“ロシア奏法”。

現在のピアニストのほとんどがドイツ流、フランス流の、指を鍛え指の力で弾く奏法の中、180度正反対の「指の力を徹底的に抜くことで限りなく美音に近づいていく、体全体を緩め全身で弾いていく」という肉体の使い方。このロシア奏法と太極拳を組み合わせた「杉丸太一独自の画期的な奏法」を短期間で習得できるレッスンです。

この奏法をマスターすれば、大きな音から小さな音まで楽にはっきりと弾くことができ、JAZZやポップスなどのバックビートを感じられるようになり、圧倒的なリズム感を身に付ける事にも繋がります。

現在のレベルから一皮むけたい方、プロ志向の方にお勧めのレッスンです。

杉丸太一 (Taichi Sugimaru)

profile



1977年生まれ。

三重県出身。

幼少よりピアノを始め、モーツァルトやベートーヴェンなどに親しむ。高校時代にロックバンドでボーカルを担当。大学時代にジャズに感銘を受け、Jazzを中西隆氏、納谷嘉彦氏に、フィンガートレーニングを藤本雅美女史に師事。

クラシック、ロック、ポップス、R&B、ゴスペル、ジャズ、ブラジリアンなど様々な音楽を吸収。クラシックのマルタ・アルゲリッチ、ジャズのキース・ジャレットの影響を受け、現在は独自のスタイルを追求。

2005年～2012年までnu-jazzバンド nativeに参加。

2007年4月にはアルバム「Prussian Blue」が海外リリースされる。

2007年～2013年までオリジナルポップジャズユニット p-4k (ピーフォーク) を

結成。1stアルバム「in a special way」は多くのDJより高い評価を得て5枚のアルバムをリリースした。他にもサポートとして参加したCDは10枚を越える。

2014年からはソロピアノの演奏に重点を置いた活動を始め、2016年11月には音楽の殿堂『ニューヨーク・カーネギーホール』でのソロリサイタルを行う。

ライブでは、繊細かつダイナミックな演奏を聴かせ、音色の美しさ・音楽の密度の高さと相まって毎回熱い興奮と深い感動を呼び起こす。

現在グローバルに通用するピアニストを目指し日々精進し、講師活動にも意欲的に取り組んでいる。